

会 議 録

会議名 (審議会等名)	相模原市駐車場ビジョン検討委員会		
事務局 (担当課)	路政課 電話042-769-8258 (直通)		
開催日時	令和4年10月17日(月) 17時～18時40分		
開催場所	ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム4		
出席者	委員	8人(別紙のとおり)	
	事務局	7人(路政課長、外6人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
議 題	(1) 前回の振り返り (2) 駐車場ビジョン(基本計画部分)について (3) その他		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(1) 前回の振り返り

前回の現地見学で感じたこと等についてご意見いただいた。

(兵藤委員長) 相模大野立体駐車場について、建設計画時は隣接商業施設が無くなることは想定していなかったと思う。1階のバスターミナル機能を有効利用できないかと思う。まだ使える施設は有効活用していかないといけない。

(安岡副委員長) 時間帯や階層による濃淡はあると思うが、どの駐車場も全体的に空いていてもったいない印象を受けた。

(大木委員) 相模大野立体駐車場は伊勢丹が営業していた頃は満車になることもあった。都市計画駐車場に位置づけられているため車庫証明の出る月極駐車場として使えないと承知しているが、それが利用できるようになれば利用が増やせるのではないか。

屋上階と地下階は利用が少なく現在閉鎖しているが、例えば屋上はサッカーの練習コートやビアガーデン、バーベキュー場への転用すればどうかという地元の意見もある。ゼロカーボンを目指して太陽光発電設備を置けば駐車場の電気代もコストが下がるのではないか。隣接する中央公園を使い勝手を良くする話も聞いているし、図書館やグリーンホールを利用する人のことも考えると、令和7年度から大きく状況が動き始めるのかと思う。

(兵藤委員長) まずは法令等のしぼりにとらわれず自由な発想での意見が出せればよいと思う。

(2) 駐車場ビジョン（基本計画部分）について

駐車場ビジョンの基本計画部分について事務局より説明を行った後、質疑応答や意見交換を行った。

(安岡副委員長) 現在、駐車場に大分余裕がある。川崎市の事例などで見ても、ウォークアブル空間を作り、テーマを決めて施設を整備すると、それに関連した店舗などが出てきて自然と人が集まってくる。橋本であればリニアをテーマとしたまちづくり、相模原は北口に広がる返還地、小田急相模原はモラトリウム地区として橋本、相模原、相模大野の成功例を反映させる地区とすると良い。経営学でパーパス経営という言葉があるが、存在意義そのものを考えていくとテーマが見えてくる。

(兵藤委員長) まちづくりの方向性自体をここで議論するのは難しいかもしれないが、周辺の変化を念頭に置き、駐車場基本計画として、駐車場のあり方、空間のあり方についてどう考えていくか。

(事務局) 現在、まちづくりについては各担当課が検討を進めている。橋本地区については丁度先日からリニア駅周辺まちづくりガイドラインを策定するため、市民の皆さんから意見をもらっているところである。

(安岡副委員長) そうした検討からあがってきたテーマをうまく活用し、一貫して駐車場ビジョンに反映できればよいと思う。

(大木委員) 人口の推移について、相模大野地区については、今後5～6年は人口が増えると予想される。人口が減っても、昼間人口を増やすなど、来街者をどう増やすかという視点が必要だと思う。

(兵藤委員長) マンションが増えると、働く場所も増やすことが重要ではないか。

(加藤委員) 駐車場の需給バランスに関する統計資料と市民の感覚として一致しているのか、乖離しているのか、そのあたりを知りたい。

(古橋委員) 乖離があるかどうかというと、イメージ的にはデータに近く、駐車場が充足している感じはする。駐車場に空きがあるのであれば、駐車場としての利用を増やすのか、他に転用するのか、どちらの方向性なのか。

(事務局) 現在方向性が定まっていないため、両方の意見をいただきたいと考えている。

(古橋委員) 駐車場としてこのまま活性化させるのは厳しいのではないか。農産品の直売など、屋根があるところは非常に助かる。軽トラックで物品を積み駐車場に停めてそのまま販売するなど、空いている時間帯を埋める方法はあるのではないか。地元企業に利用してもらうなど、転用するためのお金をかけずに、どう利用していくかも考えるべき。

(兵藤委員長) 自動運転の技術が進化しているが、完全に運転が自動化するレベル5になると、駐車場がいらなくなると言われている。早くても20年先と言われているが、20年30年先には街も大きく変革すると思われる。

また、駅前のマンションに住む人はカーシェアでよいと考える人もいるだろうし、カーボンニュートラルで電気自動車が主流になっていくことも考えられる。自動車が無くなることはないだろうが、どんどん増えることは想像しにくい。

(安岡副委員長) マーケティング理論では、利用者を増やすためには安くすることが一番簡単だが、デフレとなる。付加価値がつけられる方向にしていく必要があるのではないか。皇居の周りではランニングをする人が増えたため、運動する人に向けてロッカーやシャワーなどの施設ができた。そういった、付加価値をつけ、何かで一番をとればよいのではないか。

(古橋委員) 市営駐車場は、時間帯によっては安いですが、長時間停めると高くなる。上限料金を設定することはなどできないのか。

(事務局) 現在は条例で駐車料金を決めているが、来年度から「利用料金制」という制度を導入するため、条例の料金を上限額として、指定管理者が市場の状況をみながら24時間料金なども設定できるようになる。

(大木委員) 大野南地区まちづくり会議では、月極利用ができること、特に車庫証明がとれることが重要という声は強い。都市計画駐車場のしぼりをなくすことが必要と考えている。

(兵藤委員長) 駅直近の本学の敷地をタイムズに貸したところ、タイムズは上限料金を周辺相場より安く設定し、平日は昼間も殆ど満車になっている。やはり料金には利用者は敏感である。

(加藤委員) それまでは利用者はどこに駐車していたのだろうか。

(兵藤委員長) もっと遠くのコインパーキングに駐車していたと思われる。

(渡邊委員) 料金を安くすると利用は増えるが、公共駐車場は民間の経営を圧迫しないようにという考え方もある。公共と民間の駐車場について、どうバランスをとるべきかも考えていきたい。

(大木委員) シェアカーは乗りたいときに使えない、使いたい車種がないといった声も聞く。今後必ずしも伸びていくか、疑問も感じる。

(古橋委員) 市営駐車場に市がシェアカーを配置して、近隣オフィスが営業車として使えるようにするような方法はどうか。

(事務局) 指定管理者が自主事業として全ての市営駐車場に既にシェアカーを配置し、一定の利用はあるが、橋本駅北口第2自動車駐車場などは利用状況が悪く、現在は配置していない。

(渡邊委員) 相模大野立体駐車場は、建設時の整備の関係で道路附属物駐車場としたが、現在は道路要件を外すことも出来るため、都市計画駐車場の位置付けが外せば月極駐車を受け入れられる可能性もある。

(兵藤委員長) 事務局資料の駐車場整備に関する基本方針Ⅰ、Ⅱ、Ⅲについて、このほかに必要な視点などあればご意見をいただきたい。

(安岡副委員長) マイカーから公共交通への転換とあるが、駐車場利用者を減らす方針ということだろうか。

(事務局) 市全体の方向性としてマイカーから公共交通への転換が示されているため、基本方針にも入れている。たとえば、駅まで車で来てその後は電車に乗り換えるなど、パーク&ライドの駐車場としての使い方などを想定している。

(安岡副委員長) SDGsの実現するには、危機感がないと難しい。電気自動車を利用することで得をするなど、差別化をはかることなどが考えられる。

(兵藤委員長) 市営駐車場に電気自動車の急速充電器は設置しているのか？

(事務局) 現在は無いが、今後検討する可能性はある。

(大木委員) 脱炭素はよいとして、マイカーから公共交通への転換は実際にできるのだろうか。相模原市は駅まで遠い地域もあり、マイカー利用が多いと思う。
(兵藤委員長) 自転車も走行空間が整備されれば利用が増えるのではないか。

いただいた意見を踏まえ、次回の駐車場整備計画に具体的な施策としてつなげていくこととした。

(3) その他

駐車場ビジョン検討委員会設置要綱第6条に定める部会として「相模原市駐車場整備事業 経営戦略策定部会」を設置し、経営戦略部分については部会で意見交換を行うこととした。また、部会での意見を報告する場として来年6月下旬ごろに第6回の検討委員会を開催することとした。

以 上

相模原市駐車場ビジョン検討委員会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	兵藤 哲朗	東京海洋大学 海洋科学技術研究科 研究科長	委員長	出席
2	安岡 寛道	明星大学 経営学部 経営学科 教授 ／中小企業診断士	副委員長	出席
3	大木 恵	相模原市自治会連合会 理事		出席
4	古橋 裕一	相模原商工会議所 商業部会長		出席
5	大宮 誠	公募委員		欠席
6	栗原 和彦	国土交通省関東地方整備局 相武国道事務所長		代理出席
7	齊藤 英樹	神奈川県警察本部交通部駐車対策課長		代理出席
8	加藤 宏美	相模原市都市建設局まちづくり推進部長		出席
9	渡邊 建太郎	相模原市都市建設局土木部長		出席